

目標達成計画

作成日: 平成 28 年 7 月 7 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策について、ホームの立地状況を意識した訓練実施と近隣との協力体制を築く	<ul style="list-style-type: none"> ・火災訓練は固より、地震・水害を想定した訓練の実施 ・近隣、町会とホームの相互協力を図る ・備蓄品の確保および点検 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難場所、避難経路、誘導順、誘導方法、連絡網等についてホームで取り決め、職員の連携を重視した訓練を実施する ・運営推進会議で議題にし、近隣・町会の協力を仰ぎ、地域の防災活動へも参加する ・備蓄品の点検を定期的に行う ・警察署へも入居者情報を定期的に報告する 	6～12ヶ月
2	20 29 4	地域交流を積極的に行い、馴染みの関係をつくる	<ul style="list-style-type: none"> ・地域(資源)を知る(情報収集) ・ホームを知ってもらう ・運営推進会議の活性化 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の婦人会・子供会・老人会の集まり、また祭事や行事《夜回り等》などにできる限り参加させて頂き、顔なじみになる ・ホームのエントランスにアットホームな立て看板を設置し、グループホームとはどのような所なのか等ホーム内をアピールする ・ホームを会議や集まりの場所として提供し、日々の暮らしを知って頂く 	6～12ヶ月
3	34	入居者の急変や事故発生時の対応	<ul style="list-style-type: none"> ・冷静に判断し、適切な実践力を身につける 	<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルを見やすく解りやすいものに作り替え、常に目に付く位置に掲示する ・消防隊員による訓練を定期的実施する ・ショート勉強会で取り上げ、振り返りと実習を行う 	6～12ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。